

日豪防衛関係大臣会談-プレス発表
(平成24年6月2日、シンガポール)

(日豪防衛協力)

両大臣は、両国の強固な防衛協力のためにも取り組んでいくことを再確認した。また、両大臣は、日豪両国が、アジア太平洋地域におけるともに米国の同盟国であり、かつ緊密な友人として、閣僚級「2プラス2」を開催し、また物品役務相互提供協定及び情報保護協定を締結するなど、様々な分野での協力進展を確認した。また、防衛大臣は物品役務相互提供協定について、できるだけ早期に発効できるよう努力する旨説明。

(情報保護協定の締結)

両大臣は、情報保護協定の締結を歓迎するとともに、今後、この協定の締結により、防衛分野を含めた情報共有基盤が整備され、日豪及び日米豪協力が一層促進されることへの期待を表明。

(国際平和協力活動)

両大臣は、東チモールの国連PKO活動、イラクにおける活動などこれまでの国際平和協力活動において、日豪の防衛協力が積み重ねられてきたことを確認し、そうした協力の基調が更に強化されるべきであるとの認識で一致。

(装備・技術協力・交流)

両大臣は共通の関心分野における情報及び専門知識の共有を含む、防衛関連の装備・技術分野における協力・協調の機会を追求することで一致。

(次回日豪「2プラス2」)

両大臣は、できるだけ早期に豪州において次回日豪「2プラス2」を開催すべく調整を進めることで一致。